

第6回（平成22年1月28日（木）） 論点整理メモ

1 ガバナンスと内部統制について（P2）

ガバナンスと内部統制について、研究会としての明確な定義を行うことは困難→当研究会の検討範囲を明らかにしておく程度ではないか。

2 独法における内部統制の定義について（P3）

内部統制の目的を中期目標の達成から法人のミッションの達成に拡大

3 独法の内部統制の構成要素について（P5）

→前回の法人ヒアを踏まえて、構成要素にICTを追加
（理由）

公的機関は民間よりもICTの利用が遅れており底上げが必要な状況であるため、ICTは特出しして整理すべき（例えば、研究開発プロジェクトにおいてICTによる管理は必須）。

4 独法の内部統制の具体的取組について（P6）

→前回の指摘を受けて、具体的に記載

→リスクの優先順位づけに当たっては、「影響度」、「発生可能性」だけでなく、「コスト」面も考慮すべきではないか。

→「影響度」については、金銭面以外をどう測定するかについて整理できないか。

5 独法の内部統制の特性について（P8）

→前回の指摘を受けて、特性を考慮事項に変更

6 内部統制の評価について（P9）

監査、評価の視点として、記載の視点に追加・修正すべき事項はないか。

7 内部統制の課題（P10）

→記載順の整理